

# みえ

# 森と緑の

# 県民税



～森林づくりを県民みんなの力で～

「みえ森と緑の県民税」について一緒に学ぼう！



みえ森林教育キャラクター  
カモミ



エビちゃん

# みえ森と緑の



「みえ森と緑の県民税」って何でシカ？

平成26年度から、三重県が課税している税金だよ。  
この税収を活用して、県と市町が「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」に取り組んでいるんだ。



なぜ「みえ森と緑の県民税」が導入されたんでシカ？

森林は、土砂災害や洪水を防ぐ、水を貯えるなどの大切なはたらきを持っているよ。だけど、林業の低迷や担い手の不足などで、きちんと整備されていない荒れた森林が増えて、森林の持つはたらきが低下しているんだ。  
また、異常気象や台風の大型化などもあって、災害が発生する危険性が高まっているんだ。  
その対策として、災害のリスクを軽減する森林整備や、森林を将来に引き継いでいく社会づくりを進めるために導入したんだ。



手入れ不足の人工林



山崩れで民家が被災



市街地の橋梁まで押し寄せた流木



「みえ森と緑の県民税」はどんなことに使われるのでシカ？

2つの基本方針に基づいて、5つの対策を行っているんだ。  
具体的な取組は、中面で詳しく紹介するよ！



## 基本方針1 災害に強い森林づくり



### 対策1

土砂や流木による被害を出さない森林づくり



### 対策2

暮らしに身近な森林づくり



### 対策3

森を育む人づくり



### 対策4

森と人をつなぐ学びの場づくり



### 対策5

地域の身近な水や緑の環境づくり

# 県民税とは？



「みえ森と緑の県民税」はどういうしくみなんですか？

税金を納めていただく方、金額は下の表のとおりだよ。



## みえ森と緑の県民税のしくみ

	個人	法人
納める方	1月1日現在で三重県内に住所がある個人 家屋敷などを有する個人 (個人の県民税均等割の納税義務者) ※前年の合計所得金額が一定金額以下であること等の理由により、県民税均等割が非課税の方には課税されません。	三重県内に事務所などを有する法人など (法人の県民税均等割の納税義務者)
納める額	年額 1,000円	年額 2,000円～80,000円 (県民税均等割額の10%相当額)



取組の評価や見直しは行っているんですか？

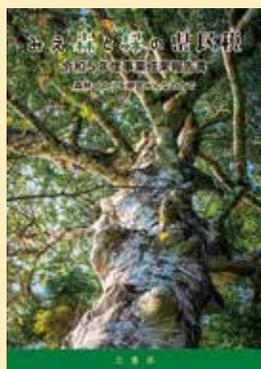


みえ森と緑の県民税評価委員会の様子

「みえ森と緑の県民税評価委員会」という機関を設置して、毎年、事業の評価を行っているよ。その結果をもとに、事業をブラッシュアップしているんだ。また、おおむね5年ごとに制度の見直しも行っているよ。



「みえ森と緑の県民税」の成果や評価結果を知りたいかも！



事業の成果や評価結果をとりまとめた「事業成果報告書」を毎年作成しているよ！三重県のホームページから見ることもできるんだ。



「事業成果報告書」はこちら！



# み え 森 と 緑



山崩れや洪水などの災害発生リスクを軽減するような森林整備を進める施策と、そのような森林づくりを県民全体で支える社会をつくるための施策を、県と市町が役割を分担しながら進めています。

## みえ森と緑の県民税を活用した事業一覧（令和6年度）

基本方針	対策区分	県事業	市町事業	
			連携枠	基本枠
1	1	災害緩衝林整備事業 森林情報基盤整備事業 災害に強い森林再生事業	流域防災機能強化対策事業	市町交付金（基本枠） 事業
	2	—	災害からライフラインを守る事前伐採事業	
2	3	みえ森林教育ビジョン推進事業 みえ森づくりサポートセンター運営事業 みんなで取り組む三重の森林づくり推進事業	県民参加の植樹祭事業	
	4	みえ森林教育ステーション運営・整備事業	—	
	5	生物多様性推進事業 森林とふれあう自然公園環境整備事業	—	

## みえ森と緑の県民税の対策区分別事業費（令和5年度）

基本方針2：県民全体で森林を支える社会づくり  
270,883 千円

基本方針1：災害に強い森林づくり  
793,370 千円

制度運営に要する経費  
11,294 千円

対策5  
110,627 千円

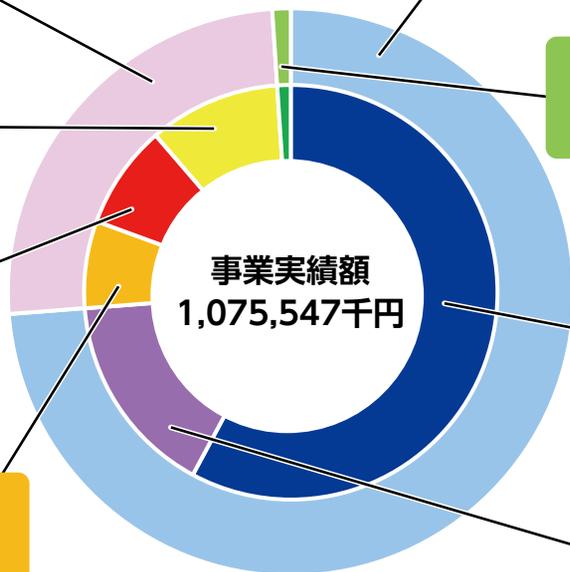
対策4  
87,137 千円

対策3  
73,119 千円

事業実績額  
1,075,547千円

対策1  
622,291 千円

対策2  
171,079 千円



# の 県 民 税 を 活

## 基本方針 1 災害に強い森林づくり

防災・減災の観点から早急に整備が求められる森林について、土砂災害防止機能等を高めるために必要な対策を講じ、災害に強い森林を実現します。

### 対策 1 土砂や流木による被害を出さない森林づくり

土砂や流木によって人家などに被害が及ばないように、洪水の緩和、土砂災害防止などの森林のはたらきを発揮させるための必要な対策を進めます。

#### 災害緩衝林整備事業

整備前



整備後



流木の発生源となる溪流内の倒木などを事前に除去するとともに、溪流周辺において災害発生のリスクを抑える森林整備を行います。

#### 流域防災機能強化対策事業

大台町の取組



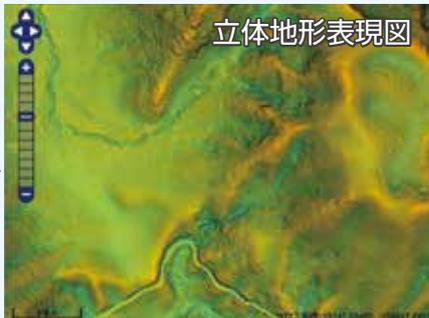
土砂の流出防止や根系の発達を促す森林整備を行います。

#### 森林情報基盤整備事業

従来の地形図



立体地形表現図



災害に強い森林づくりを多面的に進めるため、航空レーザ測量を実施し、得られたデータから森林資源の解析を行います。

#### 災害に強い森林再生事業



森林の早期回復のため、植栽や下刈り、獣害防止施設等の整備を支援します。

### 対策 2 暮らしに身近な森林づくり

生活環境の保全や向上のため、里山など、県民の暮らしに関わりの深い森林について必要な対策を進めます。

#### 災害からライフラインを守る事前伐採事業

整備前



整備後



度会町の取組

台風等による倒木でライフラインを寸断する恐れのある樹木を伐採します。

#### 市町交付金（基本枠）事業

朝日町の取組



里山や竹林の整備を支援します。

# 用 した 取 組

## 基本方針2 県民全体で森林を支える社会づくり

将来にわたり「災害に強い森林づくり」を引き継いでいくため、森林教育に携わる人材の育成や、学校等における森林教育の推進、県民の森林への理解を深めるための場の整備など、県民全体で森林を支える社会づくりを進めます。

### 対策3 森を育む人づくり

森林教育に携わる人材の育成や、森林教育活動を進めます。

#### みえ森林教育ビジョン推進事業



森林教育イベントの開催や、小学生向けのワークブックを作成します。

#### みえ森づくりサポートセンター運営事業



みえ森づくりサポートセンターを運営し、森林教育や森づくり活動をサポートします。

#### みんなで取り組む三重の森林づくり推進事業



森林を県民みんなで守り育む意識を醸成するため、「森林フェスタ」の開催などに取り組みます。

### 対策4 森と人をつなぐ学びの場づくり

森林や木材について学び・ふれあう場を提供します。

#### みえ森林教育ステーション運営・整備事業



令和3年に設置した「三重県民の森みえ森林教育ステーション」において、森林教育に関するイベント等を実施します。また、新たなみえ森林教育ステーションの認定を行います。



#### 市町交付金（基本枠）事業



森林教育の推進に向けて、小中学校に地元産材で製作した机や椅子を導入します。

### 対策5 地域の身近な水や緑の環境づくり

生物多様性を保全する活動の支援や、森林や緑と親しむ環境整備を進めます。

#### 生物多様性推進事業



生物多様性の保全活動を行います。

#### 森林とふれあう自然公園環境整備事業



自然公園や森林公園を活用した森林教育イベントやガイドツアーを開催します。

#### 市町交付金（基本枠）事業

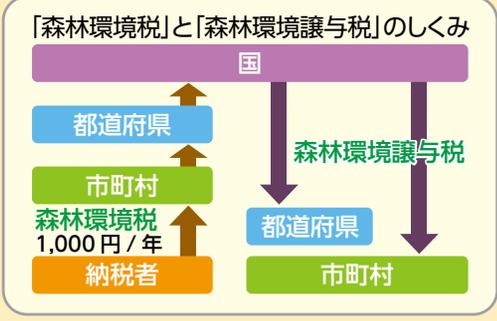


地域の森林や水辺環境を整備し、自然とふれあえるイベントを開催します。

# 三重県では、「みえ森と緑の県民税」と「森林環境譲与税」の 使途を区分し、両税を有効活用した森林づくりを進めています！



「森林環境譲与税」は、令和元年度から、全国の市町村と都道府県に国から譲与されている税金だよ。市町村では間伐や林業の担い手確保など、都道府県では市町村への支援などに活用しているんだ。令和6年度からは「森林環境税（国税）」の課税が始まり、その税収が「森林環境譲与税」として譲与されるんだ。



## ○使途の棲み分けイメージ

遠 ↑ 人の生活圏との距離 ↓ 近	奥山 溪流沿い 里山・竹林 生活圏	使いみちの区分 森林整備 人材育成 普及啓発 木材利用	<b>みえ森と緑の県民税 (県税)</b> — 災害に強い森林づくり 例) 溪流沿いの危険木の除去や周辺の森林整備、ライフラインや人家裏、通学路沿いの危険木の伐採など 森を育む人づくり 例) 森林教育の指導者養成や森林教育活動の推進、森林づくりボランティア等の育成 森と人をつなぐ学びの場づくり 例) 森林や木材について学び、ふれあう森林教育を実施するための環境整備 —	<b>森林環境譲与税 (国税)</b> 林業経営に適さない森林の整備 例) 森林経営管理制度に基づく森林整備 — 林業の担い手育成 例) 「みえ森林・林業アカデミー」における林業人材の育成 — 公共建築物等の木造・木質化 例) 地域材を利用した公共建築物等の木造・木質化、木製品の導入
-------------------------------	----------------------------	---	---	--

# 森林環境譲与税を活用した取組

### 森林整備

森林経営管理制度に基づき、森林所有者による管理が見込めない森林を整備します。

### 人材育成

林業の担い手となる人材を育成します。

### 木材利用

地域材を利用して公共建築物などの木造・木質化、木製品の導入を行います。

# ～「三重の森づくりネットワーク」にご参加ください！～



「三重の森づくりネットワーク」って何でシカ？



三重の森づくりネットワークは、県内で森づくりに取り組む人たちが一丸となって活動に取り組んでいくための組織だよ。

間伐、植栽などの森林整備のほか、森林教育や森林や木にかかわる体験活動などに取り組んでいる、またはこれから取り組む予定の企業、NPO、教育機関、行政などの団体が会員になれるんだ。

今後は、三重の森づくりネットワークの活動を通じて、三重県が招致を表明している令和13年開催の全国植樹祭に向けた気運を盛り上げていくよ！

## 三重の森づくりネットワークの取組

- ・会員向け交流会の開催
- ・ホームページ、SNS、メールマガジンによる活動情報の発信
- ・「森林フェスタ」等への出展、参加
- ・全国植樹祭招致に向けた森林と関連するさまざまな活動の展開



ネットワークの詳細・参加申込書はこちら！

## 参加方法

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、ネットワーク事務局（公益社団法人三重県緑化推進協会）へメール、FAX、郵送のいずれかの方法で提出してください。



これからも、「災害に強い森林づくり」と「県民全体で森林を支える社会づくり」のため、県民の皆さまのご協力をよろしくお願いします！



## 問い合わせ先

<みえ森と緑の県民税のしくみについて>

総務部 税収確保課

TEL : 059-224-2128

mail : zeimu@pref.mie.lg.jp



<みえ森と緑の県民税の使いみちについて>

農林水産部 みどり共生推進課

TEL : 059-224-2513

mail : midori@pref.mie.lg.jp



<森林環境譲与税の使いみちについて>

農林水産部 森林・林業経営課

TEL : 059-224-2564

mail : shinrin@pref.mie.lg.jp



Facebook「みんなで支える森林づくり・三重」でも、みえ森と緑の県民税を活用した取組を紹介しています！